

## 市役所改革市民会議の委員を募集します

札幌のまちづくりの指針として、本年7月に策定した施政方針である「さっぽろ元気ビジョン」に基づき、「市民のために！挑戦する市役所」をスローガンに、市役所改革に取り組みます。

大変厳しい財政状況において、限られた経営資源で最大の効果を上げるためには、成果重視の観点から、市役所が提供するサービスのあり方、市役所の組織体制などについて、あらためて見直す必要があります。

こうした市役所の改革には、市民の皆さんの視点、生活感覚に立った取組が必要であり、市民の皆さんの幅広い意見やアイデアをいただくため、市役所改革市民会議を設置し、その委員を募集します。

### （募集要領）

- 募集資格** 18歳以上の市民で月1回程度の会議に参加できる方  
（会議は平日の夜間を基本と考えていますが、委員の皆さんで決定します）
- 募集人数** 10人程度（委員総数は、有識者を含め15人程度）
- 任 期** おおむね2年（本年10月下旬に会議を立ち上げる予定）
- 運営方法** 市役所改革プランの素案をたたき台として、審議テーマに対して議論していただき、提言書として取りまとめの上、提出してもらいます。市役所では皆さんの意見を踏まえ、市役所改革プランを策定し、スピードをもって改革に取り組んでいきます。また、任期の2年目には、市役所の取組状況についてもご意見をいただきます。なお、審議に応じて委員の皆さんが必要と考える研修会やフォーラム等の開催を、委員の皆さんに企画していただきます。
- 応募方法** 応募用紙に必要な事項を記入し、市役所改革推進室へ郵送（FAXも可）または持参してください。また、電子メールでも申し込みいただけます。  
応募用紙は、市役所、各区役所・区民センター、地下街ふれあい広場さっぽろなどで8月20日から配布します。
- 応募期間** 9月1日（月）～9月30日（火）（当日消印有効）
- 選 考** 委員の選考は、応募用紙による書類審査（第1次選考）および面接（第2次選考）で行います。選考に当たっては、性別、年代、社会活動の分野などのバランスも考慮させていただきます。  
選考の結果は、10月下旬までには応募者全員にお知らせいたします。

《問い合わせ先・応募先》 札幌市市役所改革推進室

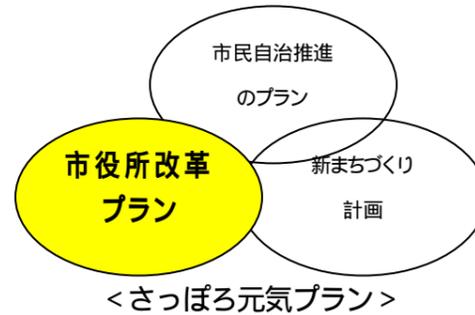
〒060-8611 中央区北1条西2丁目

☎ 211-2061 FAX 218-5175

E-mail: [suishinshitsu@city.sapporo.jp](mailto:suishinshitsu@city.sapporo.jp)

## 市役所改革プランと市民会議の概要

- ▶ 「さっぽろ元気ビジョン」の実現に向け、市役所はどうあるべきか、その理念・目標・具体策などを包括するプラン。
- ▶ このプランに基づいて『市民のために！挑戦する市役所』を職員の行動マインドとして、強力かつ迅速に市役所改革を推進する。



## プラン策定の背景とポイント

### プラン策定の背景

地方分権の流れ  
市民自治の要請，新たな公共の担い手の台頭  
外部環境の激しい変化（不確実性の増大）  
価値観（ニーズ）の多様化  
限られた行政資源（人・もの・金）

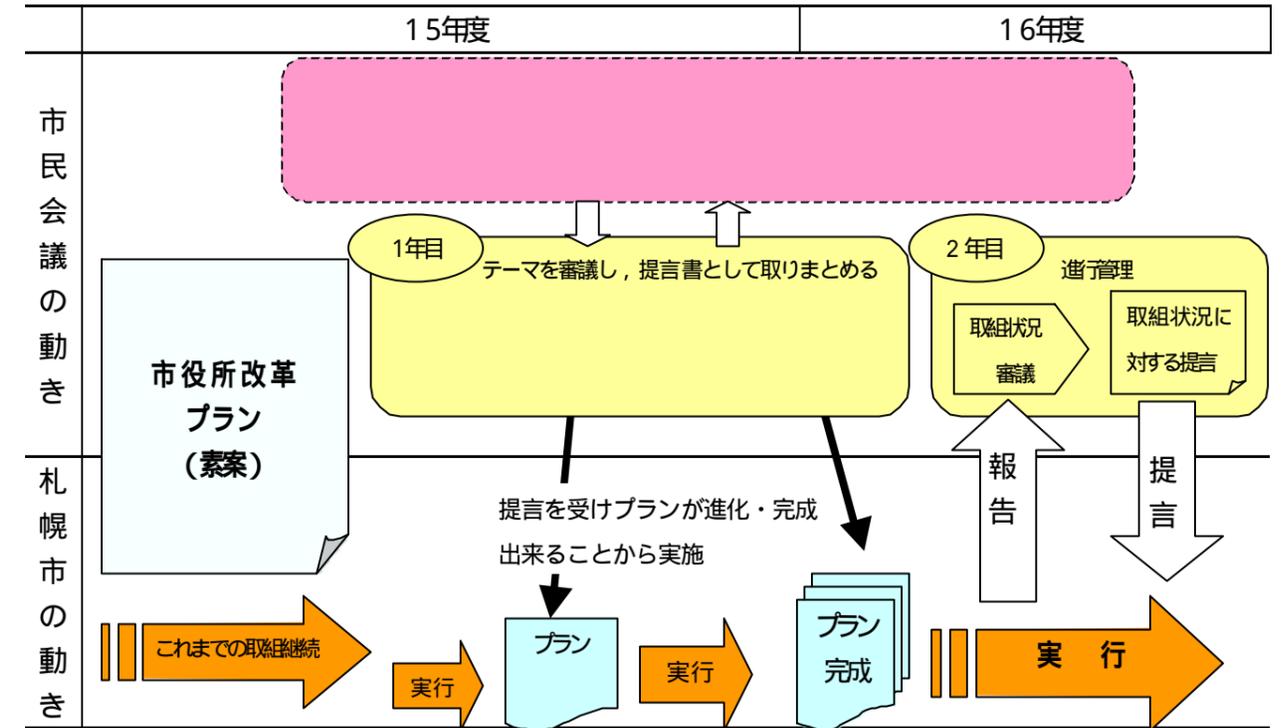
### プラン策定のポイント

取組期間は，平成 15～18 年度とする  
市民の視点による改革を実現するため，改革プラン（素案）を市民会議に諮る等，市民意見を取り入れ，段階的にプランを成長させる  
市役所改革の理念・目標と，これを実現するための戦略・視点，また，具体的な数値目標等を併せ持ったプランを策定する

平成 15 年 8～10 月  
平成 15 年 10 月下旬  
平成 15 年 10 月下旬  
平成 15 年 11 月～

市役所改革プラン素案の検討  
市役所改革プラン素案の策定  
市役所改革市民会議設置  
市民会議の提言等を踏まえてプランが段階的に成長（並行して実施できることからスピードをもって実施）

## 市民の視点による改革の推進と今後の流れ



## 改革の主な柱

サービスアップの改革  
行担改革  
人・組織・行政システムの改革

## 具体的な審議テーマ（例）

各種窓口や公共施設のサービスのあり方  
職員の市民対応のあり方  
経費節減に向けた人員削減や事業効率化のあり方  
行政サービスと市民負担のあり方  
IT活用によるサービスアップと事務の効率化のあり方  
など

具体的な審議テーマを定め，その現状や改革の方向性，具体策を市民会議で議論していただく

さっぽろ市民でよかった  
3つのSで市役所改革

